

# 新潟県社会福祉士会 事務局だより

2025 № 02 Jul.2025



## 新役員紹介

定時総会報告  
研修管理システムを導入します  
自主活動支援登録団体について

発行：

公益社団法人新潟県社会福祉士会  
〒950-0994新潟市中央区上所2-2-2  
新潟ユニゾンプラザ3階  
TEL：025-281-5502 / FAX：025-281-5504  
Mail：njacsw@poplar.ocn.ne.jp  
URL：https://csw-niigata.com/

# 新役員

# 紹介



6月22日開催の総会にて、2025年度～2026年度（任期は2027年6月総会時まで）の役員として会員の皆様に選任いただいた理事・監事よりご挨拶申し上げます。

## 渡辺 陽一

YOICHI WATANABE



### 会長（代表理事）

- **現在の仕事**  
社会福祉法人のぞみの家福祉会 常務理事
- **いま「推し」なモノ・コト**  
レストラン萌芽（新発田市）のシーフードドリア
- **会員へのメッセージ**  
あらゆる世代の会員の皆様が参画しやすく、柔軟で風通しの良い県士会を目指して事業活動を推進して参ります。

## 丸山 径世

MICHIYO MARUYAMA



### 副会長

法人研修班担当理事

- **現在の仕事**  
株式会社ラ・ポール代表取締役
- **いま「推し」なモノ・コト**  
「できることをできる範囲で活動」できる「更生保護女性会」での活動です。もちろん「猫を愛でる」ことも！
- **会員へのメッセージ**  
参加価値を感じ、参画しやすい開かれた会、そしてワークライフシナジーを実感できる会の運営に努めます。

## 遠藤 真一

SHINICHI ENDO



### 副会長

あいエイド新潟担当理事

- **現在の仕事**  
（福）長岡三古老人福祉会 研究・研修センター長岡室長。研修関連の仕事をしております。
- **いま「推し」なモノ・コト**  
スポーツクラブ通い↓マラソンで「サブ4」を達成するコト。加齢との戦いでございます！
- **会員へのメッセージ**  
不安定で先が見通せない時代の今、つながりや学び、それらを活かした実践が大切ですよ。参画待ってます！

## 稲田 泰紀

YASUNORI INADA



### 生涯研修センター担当理事

- **現在の仕事**  
燕市社会福祉協議会地域福祉課
- **いま「推し」なモノ・コト**  
ゆるキャン△に出てくる場所に行ったり料理を作ること
- **会員へのメッセージ**  
どんなに大きくても良いのが夢、どんなに小さくても良いのが幸せ。日々の取り組み実践を大切にしましょう。

## 秋山 武司

TAKESHI AKIYAMA



### 広報部担当理事

- **現在の仕事**  
社会福祉法人上越市社会福祉協議会 主任
- **いま「推し」なモノ・コト**  
豆乳とレモンソーダと観葉植物、影山知明さんの歩み方
- **会員へのメッセージ**  
「山は木の葉 人は言の葉」顔を上げ、新たな一歩となる皆様の言葉を届け、遺していけるよう努めていきます。

## 小池 由佳

YUKA KOIKE



### 生活支援班担当理事

- **現在の仕事**  
大学教員（新潟県立大学）
- **いま「推し」なモノ・コト**  
奈良市観光協会のゆるキャラ「しかまろくん」  
ご当地のクリアファイル集め
- **会員へのメッセージ**  
生活支援につながるソーシャルワークって？ソーシャルワークにできることをみなさんと一緒に考えていきたいです！

## 國兼 明嗣

AKITSUGU KUNIKANE



### 障害者支援班担当理事

- **現在の仕事**  
新潟県教育庁生徒指導課  
高校スクールソーシャルワーカー
- **いま「推し」なモノ・コト**  
TOUGH GUMMY 各種フレーバー。毎日違う種類を日替わりで♡一番はマスカット味かな…
- **会員へのメッセージ**  
近日、スクールソーシャルワーカー自主活動支援活動を開始予定。県内SSWの皆様、お誘いあわせの上一緒に活動しましょう！

## 末武 真紀子

MAKIKO SUETAKE



### 高齢者支援班担当理事

- **現在の仕事**  
佐渡市社会福祉協議会佐和田支所佐渡西地域包括支援センター
- **いま「押し」なモノ・コト**  
最後の夏。佐渡高校野球部の応援に燃えています！この事務局だよりが発行される頃、結果やいかに？
- **会員へのメッセージ**  
はじめての理事でわからないことばかりですが、よろしくお願いたします。

## 佐藤 昭雄

AKIO SATO



### ぱあとなあ新潟担当理事

- **現在の仕事**  
しおさいの里地域包括支援センター社会福祉士。上越市の委託事業である障害者等（ひきこもりの人を含む）相談支援事業と生活困窮者自立相談支援事業を主に担当。
- **いま「押し」なモノ・コト**  
今夏7年ぶりに市民マラソンに参加して、走ることに火がついています。
- **会員へのメッセージ**  
会員相互でソーシャルワークの専門性を高めていけるよう一緒に考えていきます。よろしくお願いたします。

## 廣川 真之輔

SHINOSUKE HIEOKAWA



### 人材育成・SV支援班担当理事

- **現在の仕事**  
国際こども・福祉カレッジ教員
- **いま「押し」なモノ・コト**  
仕事の合間にご褒美としてラーメン屋さんを巡るのがささやかな楽しみです。
- **会員へのメッセージ**  
福祉への情熱とラーメン愛は限界突破！  
会員の皆さまと語り合える日を楽しみにしています。

## 高橋 是司

SEIJI TAKAHASHI



### 組織強化プロジェクトチーム担当理事

- **現在の仕事**  
社会福祉法人つばめ福祉会理事長
- **いま「押し」なモノ・コト**  
当会の研修会に参加し、いろいろな知識を得ること。まだまだ知らないことばかりです。町内の役員で広報の配布や寄付金集め、神社の清掃など協力して地域の役に立てることがうれしいです。飲み会も楽しいです。
- **会員へのメッセージ**  
1993年に社会福祉士会に入会して30年以上経ちました。当時の先輩たちも引退しました。研修会等で見かけましたら声をかけてください。

## 本多 崇人 TAKATO HONDA



定着支援センター担当理事  
法人格取得20周年記念事業実行委員長

- **現在の仕事**  
燕市吉田地区地域包括支援センター（社会福祉法人吉田福祉会）管理者
- **いま「推し」なモノ・コト**  
マラソン、パン作り
- **会員へのメッセージ**  
来年度は法人格取得20周年記念式典があります。会員の皆様と一緒に社会福祉士会を盛り上げていきたいです。

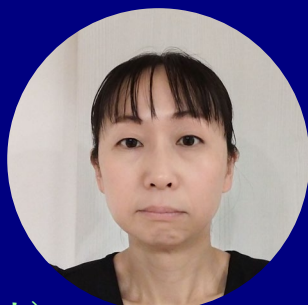
## 古澤 圭 KEI FURUSAWA



虐待対応委員会担当理事

- **現在の仕事**  
医療法人越南会 五日町病院  
副地域支援部長・福祉医療相談室長
- **いま「推し」なモノ・コト**  
ソーシャルワークと権利擁護とガンダム関連とプラモデル（ガンプラに限らず）と色々。
- **会員へのメッセージ**  
ソーシャルワークも理論的・専門的になり、新しいことを学ぶのがとても楽しいです。一緒に学びましょう。そして一緒にガンダムを語りプラモデルを作りましょう。

## 高橋 有紀 YUKI TAKAHASHI



外部理事（弁護士）

- **現在の仕事**  
弁護士・新潟みなと法律事務所
- **いま「推し」なモノ・コト**  
ヨーグルトとパクチー（好物）
- **会員へのメッセージ**  
磯部弁護士の後任です。日頃は虐待対応等で皆様にお世話になっております。よろしくお願いたします。

## 本多 博樹 HIROKI HONDA



災害支援班担当理事

- **現在の仕事**  
南魚沼市社会福祉協議会 地域福祉係
- **いま「推し」なモノ・コト**  
2年前、食べた桃の種を土に植えたところ芽が出てすくすく成長。ついに今年実が付きました。毎日の成長を観察しています。
- **会員へのメッセージ**  
私たち社会福祉士が向き合っている課題は年々多様化してきていますが、それでも一人ひとりに寄り添い、日々地道に実践を重ねている皆さんの姿が、多くの人の安心や希望につながっていると感じています。一緒に頑張りたいです。

## 梨本 光枝

MITSUE NASHIMOTO



### 会員監事

#### ■ 現在の仕事

現在所属はないですが、会で受託している福島県の相談支援事業で、復興支援員として活動しています。

#### ■ いま「推し」なモノ・コト

紅茶が好きで、アフタヌーンティを楽しむことが私の至福の時です。

#### ■ 会員へのメッセージ

会の活動も、年々多岐に分野を広げて展開されています。会員の皆様の協力と支援が益々必要とされています。監事として、税理士の捧みちる先生と協力して会の運営がスムーズに進行できるように支えて行きたいと思っています。

## 中村 健

KEN NAKAMURA



### 外部理事（養成校教員）

#### ■ 現在の仕事

新潟大学准教授／日本ソーシャルワーク教育学校連盟（ソ教連）新潟県支部

#### ■ いま「推し」なモノ・コト

生活保護とクラブトビール

#### ■ 会員へのメッセージ

ソ教連と貴会の有機的な連携を推進すると共に、学生と実践者をつなぐ役割を担いたいと思います。

## 捧 みちる

MICHIRU SASAGE



### 外部監事（税理士）

#### ■ 現在の仕事

税理士

#### ■ いま「推し」なモノ・コト

マインドフルネス（瞑想）

#### ■ 会員へのメッセージ

常に自己研鑽に努め、パワフルに活動する皆様とともに、私も監事としてお役に立てるよう努めてまいります。

どうぞよろしく  
お願いいたします



# 定時総会へのご参加ありがとうございました

猛暑日となった6月22日（日）、新潟ユニゾンプラザにて、2025年度会員定時総会および総会時全体研修を開催しました。

定時総会は、会場出席28名、書面表決620名、他会員への委任127名の、計775名の正会員の参加により、有効に成り立ちました。

（6月1日時点の正会員1334名。総会成立には過半数の参加が必要）

暑い中、会場に足を運んでいただいた方をはじめ、フォームにて書面表決や委任によりご参加いただきました正会員の皆様、誠にありがとうございました。



総会では、議案第1号「2024年度計算書類等の承認について」、議案第2号「理事の任期満了に伴う選任について」および議案第3号「監事の任期満了に伴う選任について」が、すべて賛成多数で可決いたしました。

議案第2号および第3号で選任された新役員（理事・監事）は、P2～P6で紹介しております。

また、2024年度計算書類（決算関係書類）および事業報告書は、公益法人として新潟県への報告を行うとともに、当会ホームページでも公開いたしました。

（HOME↓当会について↓公開情報↓事業計画・事業報告、予算・決算）

総会後は、法人研修班による会員全体研修をハイブリッド型で開催しました（来場25名、オンライン参加35名）。

当会会員で人が新潟医療福祉大学教授の青木茂さんより、「民生委員・児童委員制度の現状と課題―手不足解消のために社会福祉士の実践経験を活かす―」と題して、昨今の民生委員を巡る課題やそこから見える地域課題、民生委員のなり手不足への提言などをお話いただきました。

参加者との質疑応答も活発に行われ、社会福祉士にとって非常に示唆に富んだ研修となりました。

ご講義いただきました青木先生、ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。



その後18時より、総会で選任された新役員による理事会が開催され、会長として渡辺陽一理事が選任されました（再任）。また、副会長は、遠藤真一理事、丸山径世理事が再任されました。

今期からの新体制の組織図は当会ホームページよりご確認いただけます。



# 2025年度内に 研修管理システム



# manaable

## を導入します



manaable公式キャラクター  
ブル先生

当会では、2024年度決算における収支償の計算により生じた余剰金を活用し、当会の研修を受講される皆様の利便性の向上に向けて、今年度中に、新しい研修システム「manaable(マナブル)」を導入することといたしました。

令和7年10月からの使用開始に向けて、現在準備を進めているところです。

### 「マナブル」って何だ？

マナブルは、manaable(株)が提供するクラウドサービスであり、研修検索・申込・支払・受講・アンケートすべてをオンラインで一元管理(システム上で全て完結できる)できるシステムです。

このシステムは、こども家庭ソーシャルワーカー認定機構や日本ソーシャルワーク教育学校連盟、東京社会福祉士会、静岡県社会福祉士会、新潟市消防局などでも導入されています。

### 煩雑な研修事務を省力化する

これまで当会には、研修に関して

- 受講申込はフォームやメール、FAXなどであり、受講申込がきちんと受け付けられているか不安
- いつ受講決定通知が来るのか不安
- 課題を提出したがきちんと届いているか不安
- 受講費の支払が銀行振込で面倒
- ホームページに研修情報が掲載されているが、バラバラで探しにくい
- 受講決定のメールやZOOMの案内のメールが届かない、消去してしまった

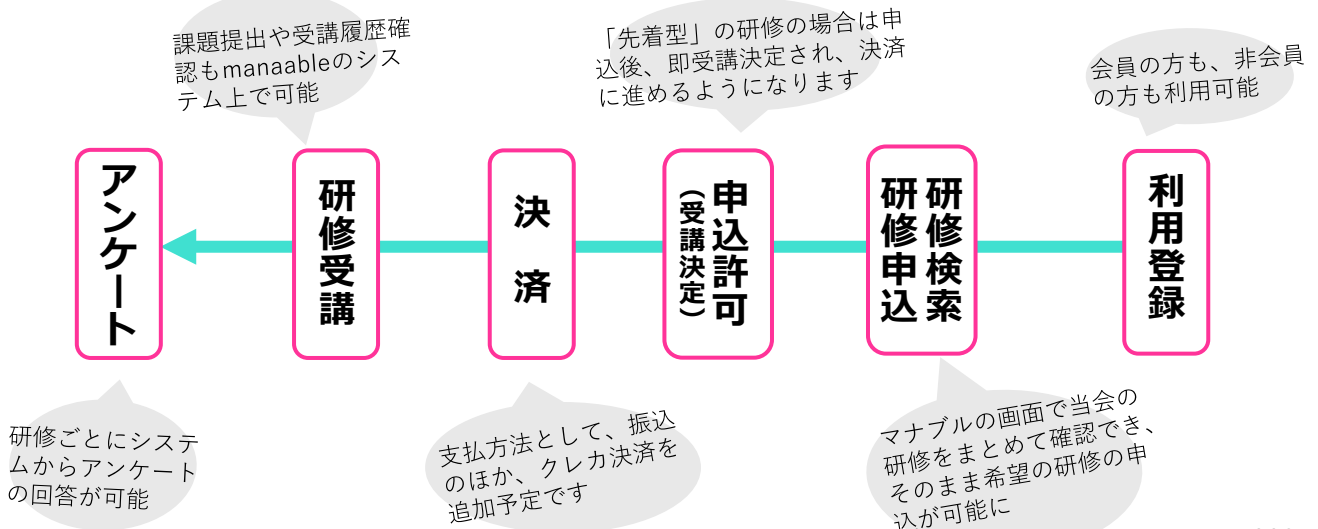
などのご意見をいただいております。

また、事務局でも、受講申込のメールを見落としたり迷惑メールフォルダに振り分けられていたり、業務多忙により受講に関する諸連絡が予定日より遅れてしまうなど、受講者の方にご迷惑をおかけすることもありました。

そこで、煩雑な研修管理事務を、事務局にとっても受講者にとっても、省力化し分かりやすくするために、研修管理システムを導入することといたしました。

皆様にマナブルへの登録いただくことが可能になりましたら、ホームページにてお知らせいたします。

## Manaableシステムでできることフロー



## 地域包括初任者研修、今年は集合型で開催。

今年度の当会最初の大型研修は、新潟県からの委託事業「令和7年度新潟県地域包括支援センター初任者研修」でした。

本研修は、包括業務に従事して1～2年目の職員、および包括担当となつて1～2年目の市町村職員を対象とした研修です。今年度は約90名が参加。

5月15日～16日の2日間、包括の基本4業務のうち、「総合相談支援業務」「包括的・継続的ケアマネジメント支援業務」「権利擁護業務」について、受講者の皆さんに学んでいただきました。（「介護予防ケアマネジメント業務」の研修は、県の直営で別日に実施）

昨年度までは感染対策のためオンラインで実施していましたが、今年度は対面参加型に。

そしたらまあ、グループワークが大盛り上がり！みなさん大変楽しそうにお話されておられたのが印象的でした。

ご参加いただきましたみなさま、講師をお務めいただいた、県高齢福祉保健課の金内さん、包括あじかたの佐藤さん、包括やまぼうしの柳沼さん、リボン包括の荒井さん、ありがとうございました。



## 参集型の基礎研修が再開

5月から基礎研修2が、6月から基礎研修3が開講しました。基礎研修1は7月から開講です。

コロナ禍以降、オンラインで開催してきた基礎研修ですが、今年度より演習部分を参集型に戻しました。

参集での開講は2019年以来となつていますが、基礎研修2は48名、基礎研修3は26名が受講。基礎研修1は55名が受講予定です。

受講者の利便性の面ではオンライン研修も良いですが、参集型による場の雰囲気、一体感の良さは、やはり何にも代えがたい部分があります。

生涯研修センターでは、感染症対策も講じながら、1年間、基礎研修を実施してまいります。講師・スタッフ・ファシリ・事務局が一丸となつて受講者の皆様の学びを応援します。どうぞよろしくお願いたします。



### 定着支援センター-定例勉強会

## 家庭裁判所と地方裁判所を見学してきました

加害行為に至ってしまった障がい者・高齢者への支援の輪を広げ、深めるために、新潟県地域生活定着支援センターでは、学習会や事例検討を通してネットワークを構築し、地域課題などを一緒に考える勉強会を定期的に開催しています。

6月17日（火）の勉強会では、新潟家庭裁判所と地方裁判所の両方を見学し、それぞれの裁判所の役割の違いを学ぶ機会となりました。

少年事件や家事事件を扱う家庭裁判所では、少年司法手続きの流れについて資料で説明を受け、本人に粘り強く関わることの大切さを教わりました。

地方裁判所では実際の裁判を傍聴し、被告人が罪を犯すことになった背景を深く考える良い機会になったと感じました。

今回は、定着支援センターで実習中の新潟青陵大学の学生6名を含む28名の参加がありました。ご参加くださった皆様、ありがとうございました。



# ぱあとなあ各地区研修のご報告。

## 新潟地区

6月8日、今年度第1回目のぱあとなあ新潟地区研修を開催し、新規登録会員を含む参加者と共に、ぱあとなあの組織体制や相談窓口の整理を行いました。グループワークでは、親族と連絡が取れない際の医療同意や、相続財産清算人の活用方法など、実務に即した課題について意見交換を実施。

さらに、24年間委員として活動された竹田一光さんから、組織の歩みと今後への思いを語っていただきました。地域に根ざした支援を継続するため、会員一同、本人中心の後見制度の原点を忘れず取り組んでいきたいと感じました。  
(報告…ぱあとなあ本部運営委員 土田純一)

## 下越地区

5月17日、新発田市ポランティアセンターにて、ぱあとなあ下越地区の定例研修会が開催され、会員11名が参加しました。

自己紹介に続き、後見人候補者の推薦に関する留意事項が共有されたほか、実際の後見活動に基づく事例をもとに、類型変更の判断や相続時の財産引継ぎ、施設入所による住所変更時の対応、債務整理に関する支援の受け方など、具体的な課題について意見交換を行いました。

また、複数の会員が中心となって新たに一般社団法人を設立し、今後、法人後見に取り組む予定であることも報告されました。  
(報告…ぱあとなあ下越地区委員 齋藤哲英)

## 2025年度 自主活動支援登録団体について

### 01 ダイナマイト ～新発田身寄りなし問題研究会

代表 大澤和子会員 (No.56083)  
構成員 15名  
新発田地区の身寄りなし問題の課題の明確化及び共有、課題解決のためのソーシャルアクションに取り組む。

### 02 新潟リーガル・ソーシャルワーク 研究委員会

代表 本多崇人会員 (No.30858)  
構成員 5名  
新潟TSネットワークと連携し、更生支援計画の運用の実施やシステムづくりなどの検討を行う。

### 03 あがのソーシャルサポート研究会

代表 中村真治会員 (No.21792)  
構成員 7名  
阿賀野市での「身寄りのない方における問題」に関する学習会と提言。

### 04 Inter-Change

代表 石坂光央会員 (No.61922)  
構成員 5名  
共生社会の実現を目指し、ソーシャルワーカーの価値・知識・技術の成熟及び醸成、次世代を担う福祉人材の育成に寄与する。

### 05 みなみうおぬま社会福祉士の会

代表 久地浦みゆき会員 (No.27276)  
構成員 12名  
社会福祉士の基礎を学びあい、バーンアウトを防ぐとともに、地域における社会福祉士のつながりを作る。

当会会員が、地域ネットワークの構築や研鑽のために、地区別・テーマ別で行うグループ活動を支援する『自主活動支援制度』。このたび申請のあった次の5団体に、今年度の助成金利用を決定しました。

# お知らせ いろいろ

## 各部門から

### 生活支援班

#### 〔研修予告〕

学校で起きていること、ソーシャルワーカーにできること(仮)

#### ▼日時

2025年9月21日(日)午後

#### ▼会場

新潟ユニゾンプラザ4階「大会議室」

#### ▼講師

野尻 紀恵(のじり きえ) 先生

日本福祉大学社会福祉学部社会福祉

学科教授

研究分野…スクールソーシャルワ

ーク、教育福祉、福祉教育

#### ▼研修概要

「今、こどもたちに何が起きているのか」―今年度の生活支援班研修では、「学校」に着目します。

学校は、子どもにとって、居場所／社会化の場としての役割がありますが、

ソーシャルワーク実践における倫理の葛藤が生じる場でもあります。

ですが、葛藤が生じる場こそ、ソーシャルワークにできることがある！

長年、スクールソーシャルワーカーの養成に携わっておられる野尻先生をお招きしての研修会となります。

詳細が決まりましたら、当会ホームページおよびSNSに情報を掲載いたします。

### ばあとなあ新潟

#### 8月は定期活動報告提出時期です

適切な後見活動に向けて、ばあとなあ名簿登録者の皆様には、年2回、定期活動報告の提出をお願いしています。

8月度の定期報告提出時期が近づいてまいりましたので、名簿登録者の皆様はご準備をお願いいたします。

#### 成年後見関連専門職合同研修のご案内

#### ▼日時

8月30日(土) 15時～

#### ▼会場

燕三条地場産業振興センター・メッセピア4階「大会議室」

#### ▼テーマ

成年後見活動に関する税務のはなし

#### ▼講師

税理士 渡邊 信子 先生

#### ▼研修概要

後見報酬に係る消費税の理解、後见人としての適切な確定申告について、被後見人が相続した・贈与を受けた場合の税務など、後見人が理解しておくべき基本的税務についてご講義いただきます。

#### ▼その他

研修後、「ぜんてい燕三条店」懇親会を行います。ぜひご参加ください。

成年後見関連専門職合同研修の詳細・申込は、当会ホームページ、または、ばあとなあ会員の皆様へお送りしたメールをご確認ください。

### 人材育成・SV支援班

#### 今年度の実習指導者講習会

11月29日、30日、12月7日の3日間、新潟ユニゾンプラザでの完全集対面型で実施いたします。

申込は10月より、研修管理システム「マナブル」(P8参照)から行えるよう準備を進めているところです。

### 求人情報

#### 新潟市こころといのちのホットライン相談員募集

#### ▼受付期間

令和7年7月7日(月)～令和7年8

月15日(金)

#### ▼応募資格

要件の①～⑨のいずれかを満たし、全11回の養成研修終了後、月1～3回の相談業務の他、月1回のフォローアップ研修に参加可能な方

#### ▼要件

次の①～⑨のいずれかの要件を満たす方。

## 行事予定

- ①看護師 ②保健師 ③精神保健福祉士
- ④社会福祉士 ⑤臨床心理士 ⑥公認心理師
- ⑦産業カウンセラー ⑧大学又は短期大学等で精神保健福祉・心理・教育等の分野を履修した者で、かつ相談業務に3年以上従事した経験を有する者
- ⑨その他保健・医療・福祉に係わる資格、実務経験から①～⑦と同等の能力を有すると認められた者

募集人数

20名

▼ 研修日

令和7年9月4日(木)～令和8年2月6日(金)

▼ 研修会場

新潟市総合福祉会館(新潟市中央区八千代1丁目3番1号)

▼ 参加費

無料(研修の際の交通費・駐車料金は参加者負担)

▼ 申込締切

8月15日(金)必着で、所定の申込書と資格証の写しを送付

▼ 申込先・問合せ先

〒950-0109 09

新潟市中央区八千代1丁目3番1号

新潟市総合福祉会館1階

新潟市社会福祉協議会地域福祉(担当:齊藤、酒井)

電話 025(248)2025

メール: hotline@syakyo-nigatacity.or.jp

受付時間:平日/8時半～17時

※募集要項および申込書は新潟市社会福祉協議会ホームページに掲載。また、新潟市総合福祉会館1階でも配布。

## 8月

3日(日) ばあとなあ新潟地区・本部合同運営委員会

4日(月) 新潟県高齢者虐待防止研修(介護施設・事業所職員向け) 2回目

5日(火) 総合企画会議(正副会長会議)

9日(土) 基礎研修Ⅲ集合研修③

22日(金) 第3回理事会

24日(土) 成年後見人材育成研修②

28日(木) 福祉関係者の為の権利擁護・成年後見講座(基礎編)

30日(土) 成年後見関連専門職合同研修

## 9月

2日(火) 新潟県高齢者虐待防止研修(介護施設・事業所職員向け) 3回目

6日(土) 基礎研修Ⅱ集合研修⑤

7日(日) 基礎研修Ⅱ集合研修⑥

13日(土) 基礎研修Ⅲ集合研修④

19日(金) 福祉関係者の為の権利擁護・成年後見講座(実践編)

20日(土) 成年後見人材育成研修③

20日(土) 総合企画会議(正副会長会議)

21日(日) 生活支援班研修「学校で起きていること、ソーシャルワークにできること(仮)」

## 最近届いた書籍や刊行物

事務局でご覧いただけます



□ ソーシャルワーク専門職である社会福祉士等の活用状況の実態把握と更なる活用等に関する調査研究事業報告書(日本社会福祉士会、令和7年3月)

□ 社会福祉士等の実践・活用等に関する事例集(日本社会福祉士会、令和7年3月)

□ 介護保険施設における社会福祉士の活用状況と有効性に関する調査研究事業報告書(日本社会福祉士会、令和7年3月)

□ 中核機関の役割とソーシャルワーク機能に関する調査研究事業報告書(日本社会福祉士会、令和7年3月)

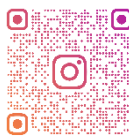
□ 月刊福祉2025年6月号(特集:AIと人と福祉) 全社協

□ 月刊福祉2025年7月号(特集:広がる女性支援) 全社協

Facebook



Instagram



NIIGATA\_CSW

YouTube



OfficialSite

